

介護医療院便り

2025年1月号
西尾病院介護医療院
本館5, 6階



新春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
本年も どうぞよろしくお願ひ致します。



【利用者様と作成した作品です 今年の干支 巳 です】 医療院で神社を作成し、お参りをして頂きました。
賽銭箱は 元大工の利用者様の手作りです。(´-`)☆



クリスマス会を開催いたしました。ケーキバイキングを開催しました



お知らせ 及び お願ひ

12月 請求書発送時にお知らせさせていただきました「アメニティ」導入に伴い
現在お使いの タオル・寝間着・等は お持ち帰りいただく事になります。

2月には、新しい体制がスタートするため、1月中にお荷物の持ち帰りをお願い致します。
荷物持ち帰りの袋などはご家族がご用意ください。

アメニティの申し込みはお済でしょうか？ 新しい体制は、2月1日 スタートとなります。

介護医療院内 コロナ罹患拡大に伴い、1/14より 10日間を目途に 面会を禁止させて頂いております。
これ以上の拡大を防ぐため、スタッフ一同 懸命に対策に取り組んでおります、どうぞご理解お願ひ致します。
面会禁止のお電話の際、再開のお電話をさせて頂くとお伝えしましたが、1/25の再開予定が延期となる場合のみ、連絡させていただきます。連絡が無ければ 1/25から再開とご判断下さい。

なお、1月・2月の胃瘻交換予定も 変更しておりますので、ご了承下さい。日程は現在のところ未定となっております。(1月予定の方の胃瘻交換はできていません。)



お役立ち情報

インフルエンザ・新型コロナウイルスの感染が拡大していますが、改めて感染対策の注意点をまとめてみました。

インフルエンザは咳やくしゃみによる飛沫感染が主な感染経路となりますが、コロナ感染は、空気中にウイルスが漂う エアゾール感染が認められています。

しかしインフルエンザでも、飛沫で飛来したウイルスを触ることにより感染が広がっています。

新型コロナウイルスは症状が出る前からウイルスを排出し、感染力が高くなるため、日ごろからの手洗い等の対策が必要となります。

ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめを一部改変) 令和2年3月1日版

部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
 - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお勧めします。
 - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**
トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限にしましょう。

感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

マスクをつけましょう

- ◆ 使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。
- ◆ マスクの表面には触れないようにしてください。マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗いましょう。
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。
※マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

こまめに手を洗いましょう

- ◆ こまめに石鹸で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

換気をしましょう

- ◆ 定期的に換気してください。共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。

手で触れる共有部分を消毒しましょう

- ◆ **共用部分**（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、**薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤**で拭いた後、水拭きしましょう。
 - ・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
 - ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください（目安となる濃度は0.05%です（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。））。
- ◆ **トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。**
 - ・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。
 - ・感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。
- ◆ **洗浄前のものを共用しないようにしてください。**
 - ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

汚れたりネン、衣服を洗濯しましょう

- ◆ 体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。
 - ・糞便からウイルスが検出されることがあります。

ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆ **鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。** その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう。

- ご本人は外出を避けて下さい。
- ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。

冬の感染対策

医療機関や高齢者施設などでは、重症化リスクの高い方への感染予防のためマスクの着用を求められることがあります。

正しい手の洗い方



3つの咳エチケット



こまめな換気

